

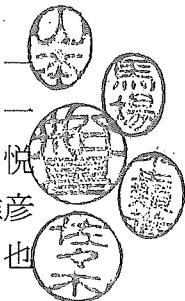
| 議長 | 副議長 | 事務局長 | 次長 | 係長 | 係員 |
|----|-----|------|----|----|----|
| | | | | | |

平成30年2月5日

三沢市議会
議長 小比類巻 正規 殿

三沢市議会

議員 山本 驍
議員 馬場 駒
議員 船見 亮
議員 小比類巻 雅彦
議員 佐々木 卓也



個人研修の復命について

先に個人研修した結果について、下記のとおり復命いたします。

記

1. 期 間 平成30年1月24日（水）
2. 視察先 岩手県久慈市役所
(平成30年1月24日（水）午後1時00分～)
3. 視察事項
水産振興の取り組みについて
(久慈市役所産業経済部林業水産課から説明)
4. 詳細 別紙のとおり

(別紙)

◎「水産振興に係る取り組みについて」

「あまちゃん」のロケ地にもなった久慈市は、総合計画の基礎戦略の一つとして「資源を生かす魅力とやりがいのある産業のまちづくり」を掲げ、『子どもたちに誇れる笑顔日本一のまち久慈』の創造を目指している。

【水産振興に向けた課題への取り組み】

1 市営魚市場の水揚げが減少傾向

H14年度 17, 358t 3, 336百万円

H28年度 5, 329t 2, 027百万円

*要因として、イワシ、サバの資源減少。イカ、サケの記録的不漁



獲る漁業からつくり育てる漁業へ

- ・漁協が行うウニ、アワビの種苗放流事業などに支援
- ・ナマコの産地化推進を目的とする漁協が行うナマコ種苗購入などに支援

2 漁業従事者の減少と高齢化が進行し、産業・地域における活力が減退



担い手育成対策が急務

- ・魅力ある漁業経営の確立と新規就業者の支援体制を整備するため、オリジナルの支援策を検討中である。(指導者支援、生活費支援、家賃補助、資格取得補助、研修会参加支援、資機材購入支援、宿舎整備支援など)
- ・海づくり少年団活動への支援・・・漁業体験(定置網起こし、ウニ採り)、イクラ、新巻づくり体験など

3 水揚魚種の価格形成力の低迷、鮮度維持・衛生管理対策及び付加価値化への取り組みの遅れ



販売力の向上(6次産業化)

- ・魚市場に高度衛生管理手法を導入し、安全・安心な供給体制とともに、水揚魚種のPRに努める。⇒県版HACCP(衛生管理の高度化)対応、魚食普及活動(産業まつりでサンマの振舞い)
- ・加工商品の開発と販売促進の機会づくりを努める。

⇒6次産業化、販売促進活動

・侍マルシェ（H28～）

侍浜町振興協議会、侍浜町婦人団体協議会、生産部、定置組合、侍浜民泊
体験研究会などが連携した物販

○地域資源を活用した干物の商品化に取り組む。

○仙台及び首都圏の修学旅行の受け入れにより、交流と地域活性化への
意欲を醸成

《所感》

この度の行政視察では、久慈市が水産振興に係る各課題に対し、その解決
に向けて一つ一つ、一歩一歩挑戦している姿を窺うことができました。三沢
市も、久慈市同様漁獲の低迷が続く厳しい環境の中、主要水産物の付加価値
を向上させるため、商品開発から販路拡大まで様々な分野での6次産業化へ
の取組みが必要と感じたところであります。

そして、その推進のためには、「自家消費ではなく外貨獲得」、「市・漁業者・漁協の意識改革」（稼ぐ漁業に向けた意識改革、付加価値を高める意識
の啓蒙）が必要と話された久慈市林業水産課長の言葉を、三沢市の漁業者の
所得向上、後継者づくりなど水産振興のため生かしながら取り組んで参ります。



